

## 茨木市こども育成支援会議 事前質問等

資料名	ページ数	ご意見・ご質問	回答	担当課	質問者
次世代育成支援行動計画（第3期）実施状況報告書	66	1ページに入り切っていない	最終案確定後に、ホームページ等で市民の皆さまへ公開する際は、1ページに入るよう修正します。	こども政策課	加藤委員
次世代育成支援行動計画（第3期）実施状況報告書	16	あけぼの学園などの療育園で同様の健康診断を受けていれば、健診を受けたこととしていただけないでしょうか。じっと座ってられない、大人数が苦手部屋に入れない、など発達障害の親と子には負担が大きいです。 ※以前の会議で質問した際に、医師の確保の問題で発達障害の子だけの別日or別時間が難しいという回答でしたので。	あけぼの学園などの児童発達支援センターで行われた健康診断の受診結果をもって、乳幼児健康診査の受診に代替することは、現行上、困難となりますが、こども健康センターにおいては、可能な範囲で個々の事情に応じた対応を図らせていただいております。随時、ご相談いただければと考えております。	保健医療課	加藤委員
次世代育成支援行動計画（第3期）実施状況報告書	73	”交通量の多い交差点から優先的に”とのことですが、中川原南口の交差点も早めに歩車分離してもらいたいです。ご近所の方々に怖いと言われている交差点です。	彩都の開発が進み、府道余野茨木線から国道171号線へ合流する自動車が増加している状況は把握しています。信号制御については、所管する大阪府警と道路管理者等と協議いたします。	道路交通課	加藤委員
「茨木市市民会館跡地エリア整備事業について」	全ページ	立体的な公園のような建築となっていて、ランドスケープとのつながりが魅力的で素晴らしいと思います。素人質問で申し訳ありません。テラス部分から外への子どもの転落防止対策、また吹き抜けの「縦の道」エスカレーター部分の安全対策はどのようになっていますか？安全に子どもが利用できるように明示してもらえると、母親として安心できます。このイメージ図では安心できません。	テラスや縦の道周辺の安全対策につきましては、法令を順守するのは当然ですが、子どもが来館する施設であることを踏まえ、十分な対策を図ってまいります。	市民会館跡地活用推進課	山戸委員
茨木市立幼稚園のあり方について	送付資料2	現状、幼稚園の無償化もあり、親のニーズにあったプログラムを幼児に提供できる保育園や私立幼稚園等に幼児が流れているため、就園者数が減少しているのではないかと、積極的に造形をさせたり、お遊戯やスポーツをさせたり、何らかの特色を市立の幼稚園も取り入れたほうが良い。 また、共働き家庭の増加に伴い、保育時間の延長や、親の負担の減少（例：お弁当⇒給食）などに積極的に取り組むべきかと思っております。	公立幼稚園では、ひとりひとりの発達の状況に応じて必要な支援を行いながら、集団を通して成長を促すために、絵画・制作活動や表現活動などを取り入れた教育・保育を行ってきました。しかし、そこに私立施設のような特色ある教育・保育を取り入れることは、発達状況の違いから、子どもひとりひとりの成長に差が生じる可能性があり、難しいと考えます。ただ、公立においても、今まで行ってきた教育・保育を基本としつつ特色を出していくことは必要であり、検討課題であると認識しています。 保育時間の延長や保護者の負担軽減については、保育時間の延長に伴う人材の確保や、幼稚園により施設規模が異なるため、給食室などのスペースの確保などの課題がありますが、様々なご意見を踏まえ、検討してまいります。	保育幼稚園総務課	山戸委員
茨木市のインフルエンザ予防接種助成金に関して		今冬のインフルエンザ・コロナの同時流行に備えて、毎年インフルエンザの予防接種を受けない家庭も今年度は積極的に接種しようとしているので、助成金に関してお母さんたちの感謝の声を多く聞きます。こちらに記入しておきます。	ご意見をいただき、誠にありがとうございます。今後も引き続き、感染症対策の充実に向け、取り組んでまいります。	保健医療課	山戸委員